

フォーバルグループ、 ビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社が 「Teachme Biz Award 2025」 社会貢献賞を受賞

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）のグループ会社であるビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：満吉 順一、以下「ビー・ビー・コミュニケーションズ」）は、株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：鈴木 悟史）が主催する「Teachme Biz Award 2025」にて社会貢献賞を受賞いたしました。



（左から）ビー・ビー・コミュニケーションズ：執行役員 光本 伊織、
阪倉 大地、株式会社スタディスト代表取締役 鈴木 悟史様

「Teachme Biz Award 2025」とは

「Teachme Biz」は国内外で2,200社以上の企業で利用されており、活用方法や導入成果も幅広いものとなっています。表彰という形を通じてそれらに焦点を当てることで、より多くの企業に活用の知見をお届けしてさらなる活用を促すこと、そしてマニュアルを通じた生産性向上の可能性を広く示すことを目的とし、本アワードの開催に至りました。なお「Teachme Biz Award」の開催は2022年から実施しており、今回で4度目の開催です。https://studist.jp/news/pr_251217

活用内容

ITソリューションやDX・経営支援を展開するなかで、自社だけでなくグループ企業やパートナー企業まで幅広くTeachme Bizを活用し、社内業務の標準化や外部向けの問い合わせ対応を効率化しています。導入にあたっては、マニュアル作成をテーマにしたコンテストの開催やスキルのランク付け制度を導入することで、社内の認知度向上とスキルアップを図り、作成者の意欲を醸成する体制を整えました。また、Teachme Bizを単なるツールではなく「知識を共有し、作り手を育成するための組織インフラ」と位置づけ、トップダウンだけでなく現場からのボトムアップを促すプロジェクトを推進したこと、そして自社での成功体験をパートナー企業やエンドユーザーへ積極的に波及させた取り組みを行いました。今後はさらなる外部連携を通じた展開も見込んでいます。

受賞理由

◆社会貢献賞受賞理由、評価ポイント（運営：株式会社スタディストより）

社内で課題となっていた知識のブラックボックス化と問い合わせ増加に対し、導入から半年未満ながら「知識を共有し、作り手を育てる組織インフラ」としてTeachme Bizを定着させた点を高く評価いたします。マニュアル作成のコンテストや作成スキルのランク付け、全グループ会社イベントでの表彰により、業務可視化とマニュアル作成を強力に促進しました。また、提供しているツールの使い方をマニュアル化・外部公開し、問い合わせ対応に活用。社内向けにはTeachme Bizを使った研修体制を整備。結果として、問い合わせ件数を約49%削減し、業務委託社員の即戦力化も実現しました。

生まれた余力を戦略的・付加価値業務へ振り分けられている点も模範となる効果です。これらのノウハウを自社にとどめず、人手不足や生産性に悩む中小企業への支援として今後展開していく取り組みを高く評価し社会貢献賞に選出いたしました。

ビービーコミュニケーションズ 執行役員 光本 伊織 コメント

このたびは、社会貢献賞という栄えある賞を賜り、誠に光栄に存じます。

本受賞は、株式会社スタディスト様による多大なるご支援、ならびに社内定着に尽力した社員一同の努力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

弊社はパートナー様を通じ、中小・中堅企業様に対して「必ず利益に貢献する」をモットーとしたコンサルティングサービスを提供しております。「企業ドクター活動」と位置付ける本支援は、現在親会社のフォーバルおよびパートナー様を合わせ、約48,000社に及んでおります。

現在、多くの中小・中堅企業様が直面している喫緊の課題は、社会的な要請でもある「賃上げ」です。しかしながら、原資なき賃上げは単なるコスト増に過ぎません。売上拡大と生産性向上を両立させ、創出した利益を従業員へ還元する好循環を作ることこそが、企業経営における正攻法であると考えております。Teachme Bizは、この生産性向上を実現するための不可欠な基盤ツールです。今後は自社での成功事例をパートナー企業様やエンドユーザー様へ積極的に展開し、広く社会に貢献してまいります。

ビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社について

フォーバルグループで確立した経営・営業手法を情報通信企業やOA機器販売企業へ展開するBRMC（Business Restructuring & Management Consulting）。「次世代経営コンサルタント」集団として、実際に成功した最善策をご提案することで、パートナー企業様の経営を支援いたします。

サステナビリティレポート2025 <https://www.bbcom.jp/pdf/2025sustainabilityreport.pdf>

■会社概要

社名：ビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社

代表：代表取締役社長 満吉 順一

設立：2002年（平成14年）2月19日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.bbcom.jp/>

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億 50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：小池・片山・三島・栗栖
TEL：03-6821-7863 FAX：03-4335-8385 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp